

# 現代福祉学科 授業開放型オープンキャンパス 2024

現代福祉学科では、少子高齢社会やグローバル社会といった複雑化する現代社会において、すべての人々の健康と幸福の増進のために、能動的、創造的に貢献できるソーシャルワーカー等を育成しています。そこで、授業を通して福祉を学ぶ楽しさを知っていただくために高校生を対象にした体験授業を開催します。

開催日：2024年8月3日（土）・8月4日（日）10：00～11：55

※受付は企画開始30分前からです。

場 所：岡山県立大学 学部共通棟（北）8105教室

総社市窪木111（JR桃太郎線（吉備線）・服部駅より徒歩5分、無料駐車場有）

受講料：無料

申込期間：2024年7月1日（月）～7月29日（月） ※定員に達し次第、締め切ります

## 8月3日（土）

時間	申込番号	授業名	定員
10:00-10:35 (演習)	1-5	<b>誰にでも優しい社会とは—歩行環境をユニバーサルデザインから考える—</b> (講師：高戸仁郎 教授) ユニバーサルデザインとは、可能な限り最大限に全ての人が使いやすく、特別扱いでも無い製品や環境のデザインのことです。全ての人に使いやすい歩行環境とはどのようなものか、様々な立場にたって一緒に考えます。	先着40名
10:40-11:15 (講義)	1-6	<b>社会福祉事業と収益—社会福祉で利益を得ることとは？—</b> (講師：喜村仁詞 准教授) 社会福祉事業とは「地域社会の一員として自立した日常生活を営むことを支援する事業」のことです。つまり、日常生活において支援を必要とする人々が健康で文化的な生活を送れるようにサポートする取り組みです。そして、これらは医療保険制度や介護保険制度などが適用され、公的な管理運営が行われています。本講義では、このような公的支援による社会福祉事業で“利益を得ること”について、皆さんと一緒に考えていきます。	先着40名
11:20-11:55 (演習)	1-7	<b>社会を支える介護福祉マネジメント学—4年制大学における介護福祉学・保健福祉学・マネジメント学を融合した学び—</b> (講師：趙敏廷・若林美佐子・佐藤ゆかり 准教授) 介護福祉実践はサイエンスです。ご本人が望む「自分らしく暮らしたい場所で暮らすこと」を科学的に分析し、根拠に基づくケアを実践します。4年間で広く深くマネジメント学も含めて学修し、現代福祉学士／生活と社会を支える専門家として社会で活躍する道筋をイメージできる演習です。	先着40名

## 8月4日（日）

時間	申込番号	授業名	定員
10:00-10:35 (演習)	2-5	<b>面接における傾聴の技法を学ぶ</b> (講師：村社卓 教授) 社会福祉士による面接の大切さと難しさについて、実際に面接場面を体験してもらうことで学習します。社会福祉士は国家資格であり、生活支援の専門職です。生活支援は基本的に面接を通して行われます。したがって、面接技法を身に付けることは社会福祉士にとって大切です。授業では特に傾聴の技法について学習することになります。	先着40名
10:40-11:15 (講義)	2-6	<b>対人援助職の価値と倫理を考える</b> <b>—ソーシャルワーカーの価値と倫理について学ぶ—</b> (講師：桐野匡史 准教授) 人は一人ひとり異なる考えや価値観をもっていますが、福祉に関わる対人援助職には、専門的な知識や技術だけでなく、その根底には人間観や倫理観など、専門職としての「価値」が求められます。では、福祉に関わる対人援助職としての「価値」とは何でしょうか。事例に触れながら、ソーシャルワーカー（社会福祉士）に求められる「価値」について考えていきたいと思います。	先着40名
11:20-11:55 (演習)	2-7	<b>人間関係形成とコミュニケーション入門</b> (講師：佐藤ゆかり 准教授) 自己理解、他者理解をもとに、対人援助に必要な人間関係性に着目し、関係形成や他者への情報の伝達に必要なコミュニケーションの基礎的な知識を習得する学習過程を紹介します。その一部を演習形式で模擬体験し、学ぶ楽しさを実感しましょう。	先着40名